2020/10/02

1SS 横井大輔

1SS SPC/PC等機器持出運用について

１．SPC/PC等機器持出運用

原則SPC/PC等機器の拠点間移動は行わないものとするが、対応業務の性質上、やむを得ずSPC/PC等機器の拠点間移動が必要となる場合がある。

本運用は、その際のSPC/PC等機器持出・持込等、SPC/PC等機器の拠点間移動に関しての運用について定めるものである。

また、運用にあたっては、管理票にある以下のルール認識の上運用すること

・SPC/PC等機器の作業拠点を明確にし、作業拠点から基本持ち出しません。

・やむを得ず持ち出しが必要な場合は、持出しの記録・報告（社内）を残し厳密な管理を行います。

・また、持ち出す際は、移動する範囲も拠点間にとどめ、飲酒等せず、拠点間の移動のみ行います。

　（拠点～自宅間も可）

・持出（運搬）時は、物理的な安全対策を実施します。

・遠隔地出張など拠点外での保管が必要な場合は、施錠出来る場所にて保管しその記録・報告（社内）を残し厳密な管理を行います。

・紛失・盗難時は速やかに各社担当部署並びに、弊社担当上長に連絡を入れます。

[SPC持出]

・本運用実施にあたり、メールをベースとした運用とする(“[op-ns-all 7193] FW: SPC/PC等機器の持出運用の変更(簡素化)について”参照)。

[SPC/PC等機器持出(拠点間移動)の連絡]

実際の運用はPC 持ち出し連絡用MLでの連絡運用とする。

SPC/PC等機器持出・持込時は以下の手順に沿って連絡を実施するものとする。

・拠点出発時

　以下の要領でメール連絡を行う。

　持出は、肩かけ可能な鞄等に格納し施錠の上、持ち運び時肩ひもはたすきがけして運搬する。

~~また、ワイヤー、チェーン、コード等による機器を格納した鞄と体のつなぎを行って運搬する。~~

　(鞄と体をつなぐのは、2020/09/01から実施不要)

　以下持出メールの例。

件名：【持出】(MM/DD)(氏名)拠点名→拠点名・・・拠点名は地区名(南砂町 等)のみ記載する

宛先：ML(op-pc-mochidashi@cij.co.jp)、自携帯メルアドを追加

本文(sample)：YYYY/MM/DD 標題の件、移動にともない、持出申請を行います。

　　　　　　　------------------------------------------------------------------

氏名：  
持出先：拠点名をのみ記載する  
持出(移動元)：YYYY-MM-DD hh:mm    ・自宅経由(□:なし  ■:あり)  
持込(移動先)予定： YYYY-MM-DD hh:mm  
管理番号： ユニーク番号（別表に記載）または固有番号(製番等)

持出理由：顧客・業務を特定されるようなことは記載しない。

(試験項目レビュー 等のみ記載する)

以下のルールを守って持出運用を行います。  
  
■ 基本原則として、作業拠点から SPC/PC 等機器の持出は行いません。(不必要な持出ではありません)  
■ やむを得ずに持出す際は、移動する範囲も最小限にとどめ、飲酒等せず、拠点間移動のみ行います。  
■ 持出は、肩かけ可能な鞄等に格納し施錠の上、持ち運び時肩ひもはたすきがけして運搬します。  
■ 運搬時は、機器を格納した鞄を手放しません(網棚に置く等はしない)。  
■ 出張で宿泊する時は、宿泊場所到着時に現物確認を行います。  
■ 出張など拠点外での保管が必要な場合は、施錠できる場所にて保管します。  
■ 紛失・盗難時は速やかに常駐先担当部署並びに、弊社担当上長に連絡を入れます。

　　　　　　　------------------------------------------------------------------

・拠点到着時

以下の要領でメール連絡を行う。

上記メールへのレス(全宛先)で移動完了を連絡する。

※出張で宿泊する時は、宿泊場所到着時に現物確認を実施し、上記メールへの現物確認レスを行う。

※自宅経由する時は、自宅到着時に現物確認を実施し、上記メールへの現物確認レスを行う。

（自宅から移動先へ移動開始時の連絡は不要とする）

※遠隔地出張など拠点外での保管が必要な場合は、施錠出来る場所にて保管とその連絡を行う。

※日立関連業務におけるデバッグPCは日立殿規定の手続の上、同様の運用実施とする。

※紛失・盗難時は速やかに各社担当部署および担当者並びに、弊社担当上長に連絡を入れる。

以上